

# IHRA11月会議(名古屋) 活動実績

平成29年11月1日

一般社団法人 国際高速鉄道協会

# IHRA 11月会議 活動実績



## 1. 行程

		10月31日		11月1日	
		火		水	
午前				理事会	
		テクニカルビジット コース1	テクニカルビジット コース2	ワーキングセッション1 Development Strategy of HSR	ワーキングセッション2 Internationalizing the Shinkansen -Considering Safety Rules and Management in Each Country-
午後		Planning of HSR Project and City Transport Infrastructure -The Case of Chuo-Shinkansen and Nagoya City-	Shinkansen Rolling Stock Procurement and Maintenance System -The Case of Tokaido Shinkansen-	全体会議1 Future IHRA Activities	
		場所:名古屋駅	場所: JR東海浜松工場	全体会議2 Wrap up of Working Session	
				グランドビュッフェレセプション	

# IHRA 11月会議 活動実績

## 2. テクニカルビジット(10/31)

### ○コース1

Planning of HSR Project and City Transport Infrastructure  
-The Case of Chuo-Shinkansen and Nagoya City- (名古屋駅)

国土交通省より第二次高度形成計画、スーパー・メガリージョン構想、中部圏の広域地方計画について、名古屋市より名古屋駅周辺まちづくり構想について、JR東海より中央新幹線の概要、名古屋駅の工事概要・用地取得、JRゲートタワー計画についての講演と質疑応答を行った後、ゲートタワー、名古屋市バスターミナルの視察を行った。(ゲートタワーから中央新幹線名古屋駅工事の視察を行った)



### ○コース2

HSR Maintenance System and Supplier Management  
-In case of Tokaido-Shinkansen- (JR東海浜松工場)

JR東海から新幹線車両の調達と検修体制、浜松工場の概要についての講演と質疑応答を行った後、浜松工場内の視察を行った。



# IHRA 11月会議 活動実績

## 3. ワーキングセッション(11/1)

### ○セッション1

Development Strategy of HSR

モデレーター: 政策研究大学院大学 家田仁教授

各国の高速鉄道に関する戦略やそれぞれの課題・方策について  
情報共有・議論を行った。



### ○セッション2

Internationalizing the Shinkansen

-Considering Safety Rules and Management in Each Country-

モデレーター: インペリアルカレッジロンドン ロドリック・スミス教授

高速鉄道の安全確保に不可欠なインフラや車両、運行保守に関する  
取組み、各国の安全・技術基準について情報共有・議論を行った。



# IHRA 11月会議 活動実績

## 4. 全体会議 (11/1)

IHRAの今後の活動について議論を行い、2018年秋に福岡で国際フォーラムを開催することを確認した。また、ワーキングセッションのラップアップを行った。



## 5. グランドビュッフェレセプション (11/1)

会場：名古屋マリオットアソシア



宿利理事長  
による開会挨拶



国交省藤井鉄道局長  
による来賓挨拶



アンドリュー・ロブ委員  
(前オーストラリア貿易投資大臣)  
による乾杯



ナコーン・チャンタソーン委員  
(タイ国立科学技術開発庁顧問)  
による閉会挨拶